

開館25周年記念展Ⅱ

挑み、求めて、美の極致

— みほとけ・根来・茶の湯釜 —

細見美術館は平成10（1998）年、京都・岡崎に開館して以来、細見家の日本美術コレクションを中心に、さまざまな視点から展覧会を行ってきました。

このたび開館25周年を記念し、コレクターが己の美意識を信じ、懸命に追い求めてきた多彩なコレクションを選びすぐって紹介します。

記念展Ⅰに続き、記念展Ⅱでは、「挑み、求めて、美の極致—みほとけ・根来・茶の湯釜—」と題して、生涯にわたり自身の鑑識眼を鍛え、学び続けることを諦めなかった初代古香庵（細見良1901～79）が愛蔵した作品を紹介します。

美の原点として心酔した神道仏教美術、力強く美しい漆器・根来、研究に没頭した茶の湯釜などの金工品ほか、平安から桃山時代にかけての名品の数々をご覧ください。

初代古香庵は興味の赴くまま蒐集した美術品を秘蔵せず、茶会やもてなしの場で積極的に活用してきました。時代やジャンルを超えて取り合わされた美術品の数々は、呼応しあって空間を彩りました。展覧会では、細見家ならではの美の競演もお楽しみいただけます。

この機会に、日本美術のもつ優美さ、繊細な感性、時に大胆なほどの力強さに心を奪われたコレクターのまなざしに触れてください。

— 展覧会概要 —

展覧会名称	開館25周年記念展Ⅱ 「挑み、求めて、美の極致—みほとけ・根来・茶の湯釜—」
会期	2023年11月14日(火)～2024年1月28日(日)※一部展示替えあり
開館時間	午前10時～午後5時
休館日	毎週月曜日（祝日の場合、翌火曜日）、年末年始(12月25日～1月4日)
入館料	一般 1,400円 学生 1,100円
主催	細見美術館 京都新聞(予定)
後援	NHK京都放送局 京都市教育委員会
協力	淡交社
会場	細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

本展連絡先 細見美術館 TEL: 075-752-5555(代) FAX: 075-752-5955(代)
広報担当 大塚 kouhou@emuseum.or.jp



ご入館および施設のご利用にあたっては、当館の新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いいたします。
また、急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

—主な出品作品—

※すべて細見美術館蔵



左：重要文化財 金銅春日神鹿御正体 南北朝時代

中：普賢菩薩像 平安後期

右：重要文化財 刺繍大日如来像 鎌倉時代



左：重要文化財 金銅透彫尾長鳥唐草文華鬘 鎌倉時代

中：重要美術品 根来菜桶 徳治2年（1307）銘

右：重要文化財 芦屋霰地楓鹿図真形釜



重要文化財 豊公吉野花見図屏風(左隻) 桃山時代

—25周年記念展 関連イベント—

トワイライト鑑賞会

閉館後の展示室で「開館25周年記念展」のみどころをご案内いたします。
展示解説の後には、講師とともに作品について語るひとときをお過ごしください。

講師：岡野智子(当館上席研究員) 時間：午後5時～(約90分)

会場：細見美術館 定員：各回25名 参加費：2,200円 ※事前申込制

①開館25周年記念展 I

「愛し、恋し、江戸絵画 —若冲・北斎・江戸琳派—」

開催日：2023年10月15日(日)

お申込みフォーム⇒



②開館25周年記念展 II

「挑み、求めて、美の極致—みほとけ・根来・茶の湯釜—」

開催日：2023年11月24日(金)

お申込みフォーム⇒



※報道関係者枠をご用意しております。ご取材ご希望の方は、お電話(075-752-5555)にてお問い合わせください。

開館25周年記念展 リピーター割引 実施中！

「リピーター割引券」を次回ご来館の際にご提示いただくと200円引きでご観覧いただけます。

有効期限：2023年9月5日(火)～2024年1月28日(日) (*記念展 I・IIの会期中)

対象展覧会：

開館25周年記念展 I 「愛し、恋し、江戸絵画—若冲・北斎・江戸琳派—」

開館25周年記念展 II 「挑み、求めて、美の極致—みほとけ・根来・茶の湯釜—」



資料(画像)・取材をご希望の方は、ホームページリリースページもしくは
左記QRコード「資料(画像)申込フォーム」からお申込みください。